

会報

ふるさと長井会
Support Nagai

平成29年
2月発行

創刊号



と長井会 設立



平成28年10月8日(土)

ふるさと長井会設立総会が開催されました！！

挨拶



長井市長 内谷 重治



ふるさと長井会会長 安部 浩

長年の悲願でありました、首都圏などでのご活躍されている長井市などの出身の方々の集まりである「ふるさと長井会」が盛況のもとに設立されましたことを、心からお祝い申し上げますとともに、会の設立にご尽力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。また、会員の皆様には日ごろから長井市に格別のご支援とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

本市に限らず地方は今、人口減少により極めて厳しい状況になつています。そのような中、私たちは「長井市まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、魅力あるまちづくりを進め、先人たちが守つてきたまちをもう一度元気にし、「ながい創生」の実現を目指してオール長井で取り組んでおります。また、本年はその取り組みをさらに加速させ、誰もが家庭や職場、地域で活躍できる全員参加型の市民総活躍社会・長井の実現を目指して参ります。

昨年4月には、「やまとがた長井観光局」を立ち上げ、長井ならではの観光商品の販売を始めております。また、本年4月には、観光交流センター「道の駅 川のみなと長井」のオープンを予定しております。本市への観光誘客の促進に大いに寄与するものと期待しております。また、タス2階にオープンしたインキュベーション施設「イノベーションLab. 長井 i - bay」では、若者や移住者が自ら起業でできるような支援を行っております。

こうした取組みを進めるにあたり、何よりも皆様からのお力添えが不可欠であります。ぜひ、ふるさと長井と一緒に盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

結びに、ふるさと長井会のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。



▲設立総会で挨拶する安部浩会長

宿願であつた「ふるさと長井会」が遂に首都圏に誕生しました。ふるさとを想う「長井の心」が一つにつながつた成果で、ご支援、ご協力をいたしました会員の皆様に心よりお礼を申し上げます。日本は少子高齢化社会とともに人口減少の時代を迎え、地方においては新しい町づくりのための総合戦略が求められる時勢です。厳しい社会情勢を踏まえてふるさと長井は、委嘱したしあわせ応援大使・サポートと新しい魅力ある町づくりについて意見交換や情報収集する機会を設け、更には、長井市東京事務所を東京蒲田に開設し、長井の宣伝活動や情報発信に努め、地方創生に力を注いでおります。市のこうした活動によつて、長井会設立のモチベーションが高まつたのは当然のことでしょう。長井会の設立は、市制60周年を迎えたばかりのふるさと長井、まちづくりの励みになればよろこばしいかぎりです。

郷土が生んだ著名な彫刻家沼孝三先生は、「長井の心」は世界の宝、すばらしい自然の中で生まれ育つた「長井の心」が誇りであると謳っています。長井会会員の実り多い相互交流と親睦を図り、有益な情報交換を推進しながら、ふるさと長井の新しい魅力ある町づくりに会員皆様の協力と応援をよろしくお願ひ致します。

★平成28年度ふるさと長井会役員名簿

顧問(長井市名誉市民)	宇治 紫文	理事(産業部会)	桑島 寛之
顧問(長井市長)	内谷 重治	理事(産業部会)	斎藤 雄三
会長	安部 浩	理事(産業部会)	櫻井 政人
副会長	安部 浩	幹事(産業部会)	石井 利明
副会長	斎藤 雄三	幹事(産業部会)	桑島 寛之
理事(総務・広報部会)	安部 義男	幹事(産業部会)	今野 勝洋
理事(総務・広報部会)	梅津 武	幹事(産業部会)	奥山 瞳
幹事(総務・広報部会)	斎藤 隆	幹事(産業部会)	須藤 勝味
幹事(総務・広報部会)	宮崎 正義	副幹事(産業部会)	深川 幹祐
幹事(総務・広報部会)	嶽本 泰洋	副幹事(産業部会)	遠藤 文郎
幹事(総務・広報部会)	斎藤 四郎	副幹事(産業部会)	片倉 新治
幹事(総務・広報部会)	横山 邦雄	副幹事(産業部会)	黒澤 俊雄
幹事(子育て・教育部会)	佐々木 幸雄	副幹事(産業部会)	紺野 武郎
幹事(子育て・教育部会)	高橋 誠治	副幹事(産業部会)	内藤 英一
幹事(子育て・教育部会)	當麻 蕙	副幹事(産業部会)	丸川 満
幹事(子育て・教育部会)	森 愛	副幹事(青年部会)	櫻井 政人
幹事(子育て・教育部会)	工藤 美知尋	幹事(青年部会)	手塚 真
副幹事(子育て・教育部会)	鈴木 勉	副幹事(青年部会)	青木 洋平
副幹事(子育て・教育部会)	土谷 敏雄	副幹事(青年部会)	岡添 ほづみ
副幹事(子育て・教育部会)	八木 倫明	副幹事(青年部会)	金子 麻美
副幹事(子育て・教育部会)	荒生 保男	副幹事(青年部会)	平 晴美
理事(観光・移住部会)	今野 勝洋	副幹事(青年部会)	寺嶋 竜太
理事(観光・移住部会)	遠藤 剛	副幹事(青年部会)	蓮見 則子
幹事(観光・移住部会)	末吉 曜子	副幹事(青年部会)	秋山 太郎
幹事(観光・移住部会)	山田 敏雄	副幹事(青年部会)	青木 洋平
幹事(観光・移住部会)	渡辺 政彦	副幹事(青年部会)	岡添 ほづみ
幹事(観光・移住部会)	鈴木 誠	副幹事(青年部会)	金子 麻美
幹事(観光・移住部会)	那須 優則	副幹事(青年部会)	平 晴美
幹事(観光・移住部会)	佐藤 和助	副幹事(青年部会)	寺嶋 竜太
副幹事(観光・移住部会)	高橋 美恵子	副幹事(青年部会)	蓮見 則子
副幹事(観光・移住部会)	安部 俊彦	副幹事(青年部会)	秋山 太郎
副幹事(観光・移住部会)	今 恵行	副幹事(青年部会)	青木 洋平
監事	齋藤 德雄	副幹事(青年部会)	岡添 ほづみ
監事	竹田 茂	副幹事(青年部会)	金子 麻美

★ふるさと長井会の各部会

ふるさと長井会は、会員相互の親睦を図り、ふるさと長井との交流や情報交換を密にして、長井市の発展に寄与することを目的としています。この目的を達成するため、5つの部会を設けて事業を進めています。

●総務・広報部会

総会や交流会等を通して、会員相互の親睦・交流を図ります。

●子育て・教育部会

出前授業や講演会等を通して、長井の子どもたちの健やかな成長に寄与します。

●観光・移住部会

長井からの情報提供を通して、交流・発展に寄与します。

●産業部会

長井の産業PRや首都圏との産業交流を通して、産業の発展に寄与します。

●青年部会

会の次世代を担う人材育成を通して、長井の将来に寄与します。

★ふるさと長井会平成28年度の主な事業

●総会

平成28年10月8日に設立総会を実施しました。

●交流会

設立総会後、交流会を実施しました。

●会報の発行

平成29年2月に本会報を発行しました。

●長井市の情報発信

東京事務所を中心に行なっています。

●その他

部会毎に隨時、来年度の活動について話し合いを行っています。

ふるさと長井会設立総会が開催されました！



◆協議の座長を務めた遠藤剛さん。



◆協議の様子。多くの会員の出席がありました。



◆交流会も大変盛り上がりいました。



◆交流会では物販コーナーも設けられ、大変盛況でした。



◆交流会で睡蓮香のお二人の演奏。山形からお越しいただきました。



ふるさと
総会



開会



◆安部義男
設立準備会会长
「本日はふるさと長井会の誕生日。これまでの内谷市長はじめ市職員の皆さんのご協力に感謝申し上げる。」



◆斎藤浩一大田区危機管理室長
「ふるさと長井会の設立を機に、より一層大田区と長井市の交流が活発になることを期待している。」

◆内谷重治長井市長
「長井市に限らず地方は大変な状況。市の中からだけではなく、外からもお力添えをいただき、長井を素晴らしい地域にしていきたい。」

◆大森昭彦大田区議会議長
「大田区と長井市で防災協定を結んでいますが、商業、工業の連携も大事。これからも末永く交流を続けていきたい。」

◆渋谷佐輔長井市議会議長
「長井市は厳しい環境にあるが、市にあるものを活かし、将来のためのまちづくりに頑張っていきたい。皆様にもご協力をいただけると大変ありがたい。」

ふるさと長井会設立総会が開催されました。平成28年10月8日、東京都大田区のプラザ・アペアで行われ、総勢120名を超える参加がありました。総会では、はじめにふるさと長井会の設立に向けた準備を中心となつて進めてこられた安部義男さん、内谷重治長井市長、ご来賓の皆様からご挨拶をいただきました。続く事業計画、収支計画を決定しました。会長に選出された安部浩さんから、「大役ではあるが、微力ながら頑張っていきたい」とご挨拶がありました。議長では、遠藤剛さんが議長を務め、会則、役員の選出を決議しました。会員同士の交流を深めました。また、長井市在住の民謡歌手の井上千春さんと、三味線奏者のRyogaさんのユニット「睡蓮香」のお二人の演奏が、ふるさと長井会の設立に花を添えてくださいました。他にも長井市の地場産品販売コーナーも設けられ、ふるさと長井を身近に感じられる時となりました。

ふるさと長井会設立総会では、皆様からもご協力いただきました。総会終了後の交流会では、ふるさと長井に思いを馳せながら会員同士の交流を深めました。また、長井市在住の民謡歌手の井上千春さんと、三味線奏者のRyogaさんのユニット「睡蓮香」のお二人の演奏が、ふるさと長井会の設立に花を添えてくださいました。他にも長井市の地場産品販売コーナーも設けられ、ふるさと長井を身近に感じられる時となりました。

ふるさと長井会設立総会が開催されました。平成28年10月8日、東京都大田区のプラザ・アペアで行われ、総勢120名を超える参加がありました。議長では、遠藤剛さんが議長を務め、会則、役員の選出を決議しました。会員同士の交流を深めました。また、長井市在住の民謡歌手の井上千春さんと、三味線奏者のRyogaさんのユニット「睡蓮香」のお二人の演奏が、ふるさと長井会の設立に花を添えてくださいました。他にも長井市の地場産品販売コーナーも設けられ、ふるさと長井を身近に感じられる時となりました。

総会参加者の声

長井を思う熱気を感じ

安部 義男（西根地区出身）

市当局の肝いりで設立準備会を立ち上げたが、如何程の理解と協力が得られるか不安があつた。会員各位が多忙の中、都心からは少し外れる蒲田の会場に、会費を負担してまで参加していただけたのか。しかし当日は、120余名もの参加者があり、同郷の強い絆と「今こそ長井のため」との熱気が伝わり、寧ろ感動を覚えた。生まれ育てられ、今日まで常に励まし支え続けてくれたふるさと長井のために、一丸となつて創生の恩返しをする「ふるさと長井会」であらねばと思う。

「ふるさと長井会」設立に寄せて 桑島 寛之（中央地区出身）

「ふるさと長井会」設立総会において副会長を仰せつかりました。総会では数十年ぶりの懐かしい方にもお会いできました。また、勤めを終えた今、「ふるさと」を想い起こすことがたびたびです。これまで会の発足に向けて努力を続けてこられた関係者の熱意、大田区の方々などのご協力、すべてに感謝いたします。皆さま共々に「ふるさと長井会」の永続的な発展を目指しましよう。

ふるさとを近くに感じて 小林 洋子（平野地区出身）

交流会に参加させていただき、長井会の設立を心からうれしく思いました。準備にあたられた皆様に深くお礼を申し上げます。皆様との交流は、初対面でもどこか安心感や懐かしさがあり、地域の話題も共有できて有意義でした。また、市長と学び舎を共にした同級生会員として仲間と集う事ができ、ふるさとの力になりたい思いを語り合えたことも喜びとなりました。ふるさとの距離が近くなつたこの日を忘れずに貢献したいです。

あつたかーい「ふるさと長井会」 當麻 薫（致芳地区出身）

10月8日の設立総会、市長さん始め市役所の皆さんと集つた会員の雰囲気は正に長井市。ふるさとのあたたかい人情に包まれた嬉しい会でした。旧長井村出身者の関東致芳会は37回の総会にお祭りの獅子舞で懐かしい昔を堪能しました。少子化・過疎化の波に苦吟する長井市が、行つてみたい！住んでみたい！街になるよう、ふるさと長井市に想いを寄せ自慢の食品を知る私達が、都会からの発信者になろう！と再確認した「総会」でした。

ふるさとは遠くにありて思うもの 片倉 新治（中央地区出身）

私は鷹桜同窓会からのお誘いで「ふるさと長井会」の会員となり、平成28年10月8日の設立総会に出席しました。

先ず感じたことは、出席者が多く熱気のようなものでした。出席者総員が117名で、うち会員が92名もおられました。また今回会員になつた方が363名おりました。「ふるさと長井」を支援したいと思っている人達がこんなに多くいるのかと私は感動しました。内谷市長のお話では、昨年の「ふるさと納税」が金額で3億5千万円、件数で2万5千件あつたそうですが私は驚きました。私はふるさとを思う心を皆さんと共有でき、遅まきながら「ふるさと納税」をすることにしました。

長井のよくな温かい会に 西垣 貴子（西根地区出身）

18年間過ごした大事なふるさと長井。帰省の度に長井は「おかげり」と温かく迎え入れてくれます。ふるさと長井会の設立で、「長井が大好き」を共有する皆さんと繋がることができ、心から嬉しく思います。皆さんと楽しみながら、ふるさとへの感謝の思いを形にできます。友だちも、またその友だちも、受け入れてくれる温かな会となるようご協力させていただきたいと思います。

ふるさと長井会会則

(目的)

第1条 ふるさと長井会(以下、「本会」という。)は、会員相互の親睦を図るとともに、ふるさと長井との交流及び情報交換を密にし、長井市の発展に寄与することを目的とする。

(組織)

第2条 本会は、ふるさと長井を応援する長井市出身者又は本会の目的に賛同する者をもって組織する。

(事業)

第3条 第1条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 総会

(2) 交流会・意見交換会の開催

(3) 会報の発行

(4) 長井市の情報発信

(5) その他目的達成に必要なイベント及び事業

2 事業年度は、4月1日から翌年3月31日とする。

(役員)

第4条 本会に次の役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 3名以内

(3) 理事 15名以内

(4) 事務局長 1名

(5) 事務局次長 若干名

(6) 監事 2名

2 役員は、総会において選任する。

3 役員の任期は、役員に選任された総会の日から翌々年度の総会の日までとし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じ新たに選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員の職務)

第5条 役員の職務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、会を代表し、会務を掌握する。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、これを代理する。

(3) 理事は、会務の執行に関する事項を審議する。

(4) 事務局長は、会務を処理する。

(5) 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故があるとき又は事務局長が欠けたときは、これを代理する。

(6) 監事は、会計を監査する。

(顧問)

第6条 本会に顧問を置くことができる。顧問は、会長が委嘱する。

(会議)

第7条 会議は、総会及び理事会とする。

(総会)

第8条 総会は、本会の目的である会員相互の親睦及び情報交換を図る場とする。

2 総会は、原則として年1回開催する。

3 総会は、役員の選出を議決する。

4 総会は、理事会から、次に掲げる重要決議事項について報告を受けるものとする。

(1) 会則の改廃

(2) 事業計画

(3) 予算

(4) 決算

(5) その他の重要事項

5 総会の議長は、会長の指名により、会員の中から選出する。

(理事会)

第9条 理事会は、次に掲げる役員をもって構成する。

(1) 会長

(2) 副会長

(3) 理事

(4) 事務局長

(5) 事務局次長

2 理事会は、必要に応じ会長が招集し、前条第4項の各号に掲げる事項を議決する。

(部会)

第10条 本会の事業を円滑に遂行するために、理事会の下部機構として部会を設置することができる。

2 部会は、担当理事若干名、幹事若干名及び部会員をもって構成する。

3 部会の組織及び運営に関する必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第11条 本会の事務局を長井市総合政策課に置く。

2 長井市総合政策課が、組織改編等により本会の事務を担当しないものとなった場合は、その事務を引き継ぐ組織に本会の事務局を置くものとする。

(経費)

第12条 本会の経費は、年会費、寄附金及びその他の収入をもって充てる。

2 年会費の額は、理事会においてこれを決める。

3 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(補足)

第13条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この会則は、平成28年10月8日から施行する。

(経過措置)

2 本会発足直後の事業年度は、この会則の施行の日から直後の3月31日までとする。

3 年会費は、当分の間要しないものとし、理事会において検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。

ふるさと長井会会員募集にご協力ください！



ふるさと長井の力になる。



○主な事業内容

総会、交流会・意見交換会、会報の発行、長井市の情報発信、市内小中学生向け講演会の実施など。

○入会できる方

ふるさと長井を応援してくださる長井市出身の方をはじめ、会の目的に賛同していただける方であれば長井市以外のご出身の方でもご入会いただけます。（山形県外に在住の方に限りません。）

○入会方法

ふるさと長井会入会申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、電子メール、FAXのいずれかの方法で下記の連絡先までご連絡ください。ふるさと長井会入会申込書は長井市ホームページよりダウンロードいただくか、長井市総合政策課までお問い合わせください。

申込用紙⇒「ふるさと長井会会員を募集します！」（www.city.nagai.yamagata.jp/topboshu/3718.html）

○連絡先・問合せ先

長井市総合政策課総合戦略室 住所：〒993-8601 山形県長井市ままの上5-1

電話：0238-87-0714 FAX：0238-83-1070

e-mail：project@city.nagai.yamagata.jp

ホームページ：<http://www.city.nagai.yamagata.jp/>

ご友人、お知り合いの方にぜひご紹介ください！

編集 ふるさと長井会総務・広報部会 0238(87)0714	発行者 山形県長井市ままの上5-1 ふるさと長井会事務局 (長井市総合政策課)	発行 平成29年2月発行	ふるさと長井会会報 創刊号	この創刊号の発行、各分野との連携など、総合政策課の竹田利弘課長、平宗正主任をはじめ総合戦略室の方々のご尽力のお蔭です。ふるさとは私たちをあたたかく迎え、「ふるさと長井会」は安部浩会長を中心市をサポートする。この当たり前の関係をこれから深めていければと思います。 (事務局長 那須優則)	編集後記 念願であつたふるさと長井会が設立され、会報創刊号が発行の運びとなりました。これも会員の皆様のご協力と長井市のご支援によるものです、心から御礼を申し上げます。創刊号は、設立総会の様子と長井市の最新情報等を掲載しました。
--------------------------------------	--	-----------------	------------------	---	--